

令和 8 年 6 月 5 日

令和 7 年度新品種開発を加速化する作物横断的育種効率化基盤の構築
「育種現場のニーズに合致した形質評価を自動化する高速フェノタイピング技術の開発と実装」
の公募審査の結果について

令和 8 年 2 月 5 日～3 月 18 日の期間において公募を行いました、令和 7 年度新品種開発を加速化する作物横断的育種効率化基盤の構築「育種現場のニーズに合致した形質評価を自動化する高速フェノタイピング技術の開発と実装」の課題について、審査委員会による審査の結果、下記のとおり委託予定先を決定しましたのでお知らせします。

記

1. 審査委員

公募研究課題	審査委員所属等	審査委員氏名
育種現場のニーズに合致した形質評価を自動化する高速フェノタイピング技術の開発と実装	国立大学法人京都大学名誉教授 国立大学法人九州大学大学院農学研究院環境農学部門教授 国立大学法人岡山大学学術研究院環境生命自然科学学域特命教授 タキイ種苗株式会社研究農場研究専任部長 農産局穀物課課長補佐（稲生産班） 農産局園芸作物課課長補佐（園芸生産第 2 班） 輸出・国際局知的財産課次席審査官（種苗室） 農産局果樹・茶グループ課長補佐（果樹振興班）	奥本 裕 岡安 崇史 加藤 鎌司 福岡 浩之 阿部 大樹 小屋松 雅史 杉澤 武 渋谷 豊

※審査委員の所属・役職は審査委員会（令和 8 年 3 月 27 日）時点の情報です。

2. 知的財産に関するアドバイザー業務に係る委員

公募研究課題	審査委員所属等	審査委員氏名
育種現場のニーズに合致した形質評価を自動化する高速フェノタイピング技術の開発と実装	飯塚国際特許事務所弁理士	飯塚 健

※知的財産に関するアドバイザー業務に係る委員の所属・役職は審査委員会（令和 8 年 3 月 27 日）時点の情報です。

3. 委託予定先

公募研究課題	代表機関	共同研究機関等
育種現場のニーズに合致した形質評価を自動化する高速フェノタイピング技術の開発と実装	国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構	宮城県古川農業試験場 茨城県農業総合センター 長野県農業試験場 長野県野菜花き試験場 国立大学法人東京大学 国立大学法人千葉大学 国立大学法人島根大学 国立大学法人鳥取大学 公立千歳科学技術大学